

平成30年度 第5次総合計画施策評価シート【年度末用】

担当部署	産業環境課		
------	-------	--	--

基本目標	3 みんなで“守る”～思いやりのある安全・安心なまちづくり～
施策	11 環境保全・循環型社会

事業の内容		具体的な事業結果	事業の実効性※1	事業の達成度※2
1	地球環境保護	地球温暖化防止のため、住宅用新エネルギーシステム導入促進補助事業として、太陽光発電1キロワットあたり2万円(4キロワットを上限)とし38基、太陽熱補助自然循環型1台1万5千円を4台、強制循環型1台3万円を2台の補助を実施し、環境負荷の低減に努めた。 役場や保育園等の公共施設において「緑のカーテン」を設置した。また住民に緑のカーテン用としてゴーヤの苗300本を5月13日に配布し、省エネルギー対策を推進した。	B	B
2	住民協働による生活環境の美化	環境美化530運動「クリーンふそう530デー」を5月27日に開催し、町民一丸となって、空きかん等の散乱ごみを一掃する環境美化活動を実施した。 アダプトプログラムによる身近な公共施設の美化活動、環境活動団体によるリサイクル活動など、生活環境の保全を推進した。	B	B
3	公害防止の推進	公害苦情や不法投棄等を未然に防ぐため、定期的なパトロールの実施や環境保全推進員による町内の公害監視を行い、公害防止対策に努めた。	A	A
4	ごみの減量化・資源化	ごみ減量化やリサイクルの推進を図るため、地区出前講座や事業系ごみの分別指導を通じて3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進等啓発・指導に努めた。 また、生ごみ処理機等を活用した生ごみの堆肥化を推進し、ごみの原料化と資源化による有効利用を促進した。	B	C
5				
6				

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(H34)	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
1 アダプトプログラム参加団体数	協働によるアダプトプログラムに参加した団体数(団体)	25	25				
		28	×				
2 一人1日あたりの家庭系ごみ排出量(資源ごみを除く)	ごみ処理基本計画のごみ排出量目標値(グラム)	454	449				
		439	×				
3 合併処理浄化槽設置数	合併処理浄化槽の設置基数(基)	214	220	期間中において年間4～5基の増加をめざしており、達成していると考える			
		234	○				
4							

評価を踏まえた来年度以降の課題

補助制度や参加募集の情報提供を図る上で、広報紙やホームページへの掲載方法の検討が必要である。
ごみ減量化やリサイクルの推進を図るため、生活用品の多種多様化によるごみの分別の周知方法を検討する必要がある。

評価を踏まえた来年度以降の改善策

アダプトプログラム参加団体の活動写真等を広報紙やホームページに掲載するなど、活動内容を紹介し参加団体加入に努める。

※1 事業の実効性
A・・・適切(100%) B・・・おおむね適切(60%)
C・・・やや不適切(30%) D・・・要改善(0%)

※2 事業の達成度
A・・・達成(100%) B・・・おおむね達成(60%)
C・・・一部達成(30%) D・・・未達成(10%)